

9. データ登録(サンプルフィルタ階層)

- 9. 1. メタデータ作成
- 9. 2. デポジット

9. 1. メタデータ作成

メタデータファイルを作成します。

メタデータファイルは、①ヘッダー行と②メタデータ入力欄から構成されます。

①	1	dc.creator	dc.language	dc.date	dc.contributor.editor	dc.type.nii	dc.c
	2	山田, 太郎	jp	2006-01-13T10:17:21Z		Journal Article	
	3	Jane, Smith	en	2014-01-01T00:00:00Z		Journal Article	
	4	田中, 秀雄	jp	2000-12-07T21:09:27Z		Conference Paper	
	5						
②							

それぞれの列がWEKOのアイテムを構成する属性に対応しており、ヘッダーにはその情報が表示されます。

属性に対応するメタデータのを入力をすることによってアイテムの情報を定義し、フィルターに定義されたルールに従ってデータ変換を行うことでWEKOにインポート可能な形式に変換されます。

	A	B	C	D	E	
1	dc.contributor.advisor	dc.language	dc.date	dc.contributor.editor	dc.type.nii	c
2	山田, 太郎	jp	2006-01-13T10:17:21Z		Journal Article	
3	Jane, Smith	en	2014-01-01T00:00:00Z		Journal Article	
4	田中, 秀雄	jp	2000-12-07T21:09:27Z		Conference Paper	
5						

下記のように個別のメタデータで登録順序に意味がある場合、メタデータ内で「&EMPTY&」を入力すると空データとして登録することができます。

著者		著者(ヨミ)	
サンプル,著者01	テスト	&EMPTY&	てすと
サンプル,著者02			
サンプル,著者03			

↓

著者	サンプル,著者01 テスト / てすと
----	------------------------

また、フィルターのアイテムタイプ判別用カラム名に指定されたカラムの値は、フィルターのアイテムタイプとして定義されている必要があります。

テンプレート編集 [サンプルフィルター]
X

フィルター名

解説

WEKOのデフォルトアイテムタイプに準拠した
WEKOインポート形式にコンバートするサンプ
ルフィルター

メタデータ

アイテムタイプ判別用カラム名

ヘッダー行番号

メタデータ開始行番号

キャンセル
OK

階層ごとにフォルダとメタデータファイルを作成する必要があります。

9. 2. デポジット

「アカウント管理」の「選択」ボタンからデータを登録するアカウントを選択します。

「変換フィルタ」の「選択」ボタンから登録するメタデータに対応するフィルターを選択し、「階層構造ごと変換」のチェックボックスにチェックします。



「メタデータ」の「選択」ボタンから登録するメタデータの階層構造のルートとなるフォルダを選択します。

「インデックス」の「選択」ボタンから登録するインデックスを選択します。

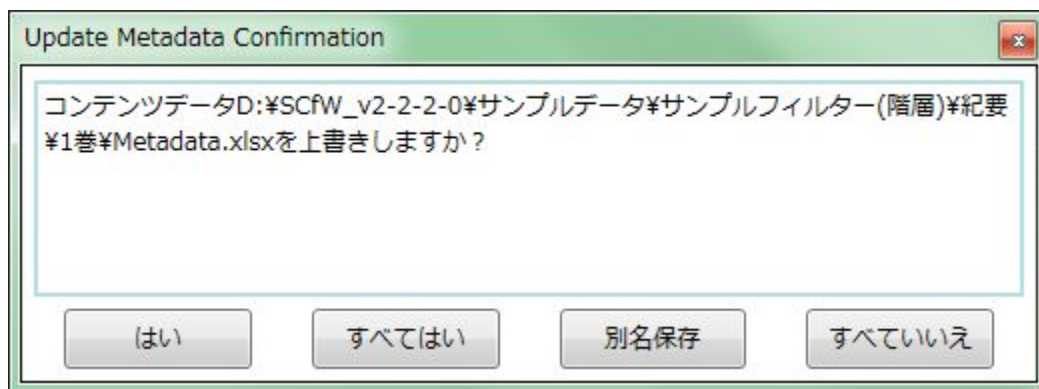
「Deposit」ボタンをクリックします。



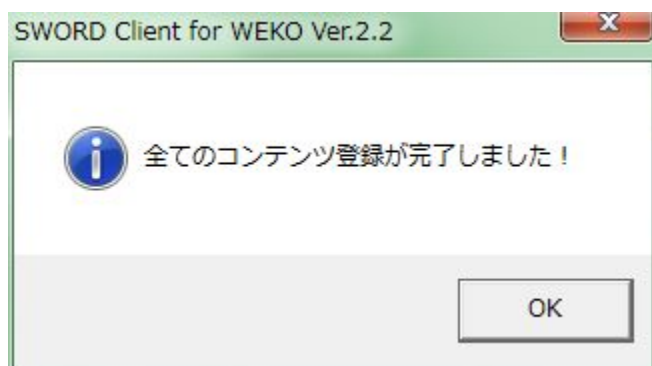
コンバートが完了したら、次へボタンをクリックします。



更新メタデータを保存するかを選択します。保存した更新メタデータは、登録したデータの更新に使用できます。



「OK」ボタンをクリックします。



登録が完了したら「終了」ボタンをクリックします。



メタデータに選択したフォルダの階層構造が、インデックスの階層構造として再現されます。

